



1
日
目

13:30~15:00

講師/三好春樹

全会場共通

【講義1】遊びリテーションの意義と展開

●「遊びリテーション」は専門的リハビリの代用品ではない。指示、命令されてする訓練より、自発性を引き出す「遊び」こそが生活行為に直結するのだ。その「理論的根拠」が納得の講義。

15:15~17:00

指導/下山名月



【実技1】「遊び」はコミュニケーション

●障害も呆けも個性のうち。個性を活かす雰囲気や条件づくりを工夫しよう。道具やマニュアルに頼らず、自分という個性をも武器にして「であい」「ふれあい」を楽しもう！

2
日
目

10:00~11:30

指導/上野文規・下山名月

【実技2】遊びの達人 —個性が光るテーブルゲーム—

●身体を動かすばかりが遊びじゃない。経験、知恵、勘、そして運も遊びの要素。人の数だけ遊びがあり、生活の中に遊びのヒントがある。



休憩・昼食(各自で)

12:30~14:20

指導/上野文規・下山名月

【実技3】遊びリテーション・ライブ

—思わず身体が動く…白熱のチーム対抗戦—

●「遊び」がなくても人は飢えることはないが、「遊び」がなくては人は生活の彩りを失う。その人らしい生き生きとした生活を取り戻すためにこそ、遊びリテーションを！



14:30~16:00

講師/上野文規

【講義2】「遊び」こそリハビリテーション

●老人を“受身的対象者”から“主体”に変える最も有効な方法論が「遊びリテーション」。「遊び」で引き出された主体性や意欲を、食事・排泄・入浴ケアの場面に活かすことに意味がある。
●生活を、仲間や地域社会に向かって開いていくことこそ「地域ケア」の目標なのだ。



講師紹介

Haruki Miyoshi 三好春樹

生活とリハビリ研究所を主宰する理学療法士。「生活リハビリ講座」を中心に講演、執筆、編集を手がけ、介護・リハビリの世界に大きな影響を与え続けている。現場に絶大の人気。著書「生活リハビリ講座①~⑥(雲母書房)」が新しいケアの教科書として注目を浴びている。その他、著書等・ビデオと共に多数。ご存じ「新しい介護」(講談社)は空前の大ベストセラー。

Fuminori Ueno 上野文規

介護総合研究所「元気の素」代表。遊びリテーション指導の第一人者として有名。全国を講演と実技指導で飛び回るかたわら、福祉施設などの開設準備にともなう「ひと・もの・はこ」の総合プロデュースも多く手がける。人間生理学に基づいた介護の考え方と助助技術、さらにそれを具現化する新発想の機器と空間づくりは、これまでの介護シーンを根底から変える施設・在宅ケアの改革に取り組んでいる。著書多数。

Natsuki Shimoyama 下山名月

民間デイサービス「生活リハビリクラブ」を経て、現在は講演・講座、施設の介護アドバイザーなどで全国を忙しく飛び回る。普通に食事、普通に排泄、普通に入浴と、“当たり前の生活”を唱える「自立支援の介護」を提唱し、人間学に基づく精度の高い理論と方法は「介護シーン」を大きく変えている。スキンシップを大切にする「遊びリテーション」指導も人気が高い。著書「安全な介護」が全国で話題に。

ご都合のよい方法でお申し込み下さい。

お申し込み方法

1 申し込み用紙を **FAX** 24時間受付
06-6755-0235

2 元気の素ケア学 携帯・パソコン
受付専用アドレスへ **メール** どちらからでもOK。
caregaku@fungenki.jp

3 元気の素 ホームページから
ホームページアドレス <http://fungenki.jp>

①会場名 ②氏名(フリガナ) ③職種 ④住所 ⑤TEL をお知らせ下さい。

- ①元気の素ホームページのトップページ イベントカレンダー をクリックします
- ②セミナー開催日をクリックするとセミナーの詳細情報が表示されます
- ③画面下の【参加申込】をクリックし、出てきた画面で必要事項を入力します
- ④【上記の内容で申し込み・お問い合わせ】ボタンを押して、申込完了です

キリトリ

元気の素ケア学 遊びリテーション 2007 参加申し込み用紙

氏名	職種	受講票送付先 住所・TEL	宛先が職場の場合は、施設名までご明記下さい。	会場に ○印を
ふりがな				北海道 東京
				名古屋 横浜
		〒	TEL	大阪 ●

※お申し込み後、特にお断りの連絡がない限り受付完了したものとご了承下さい。受講票は開催日の1ヶ月前頃に郵送します。